

令和7年9月市議会定例会

決算特別委員会資料

港 湾 空 港 局

目 次

1	令和6年度決算（港湾空港局所管分）の概要	・・・	P 3～12
	(1) 議案第 86号 令和6年度 北九州市一般会計決算について		
	(2) 議案第 93号 令和6年度 北九州市港湾整備特別会計決算について		
	(3) 議案第 96号 令和6年度 北九州市土地取得特別会計決算について		
	(4) 議案第102号 令和6年度 北九州市空港関連用地整備特別会計 決算について		
	(5) 議案第103号 令和6年度 北九州市臨海部産業用地貸付特別会計 決算について		
	(6) 議案第105号 令和6年度 北九州市市民太陽光発電所特別会計 決算について		
2	指定管理者の管理運営に対する評価結果	・・・	P 13

1 令和6年度決算（港湾空港局所管分）の概要

（単位：千円）

会計	款又は会計名	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一般会計	2款 総務費 (空港関連経費)	1,956,989	1,825,735	7,300	123,954
	10款 港湾費	11,729,323	10,028,826	1,313,506	386,991
	小計	13,686,312	11,854,561	1,320,806	510,945
特別会計	港湾整備特別会計	5,242,613	4,262,876	614,992	364,745
	土地取得特別会計 (港湾空港局関連経費)	110,554	99,533	0	11,021
	空港関連用地整備 特別会計	3,500	418	0	3,082
	臨海部産業用地貸付 特別会計	678,513	669,932	0	8,581
	市民太陽光発電所 特別会計	105,000	84,702	0	20,298
	小計	6,140,180	5,117,461	614,992	407,727
合計		19,826,492	16,972,022	1,935,798	918,672

※決算額は、千円未満を四捨五入して算出しており、合計が一致しない場合がある。

(1) 議案第86号

令和6年度 北九州市一般会計決算について（港湾空港局所管分）

ア 歳入決算額

（単位：千円）

予算現額(A)	収入済額(B)	差引(B)－(A)
13,613,881	12,163,602	△1,450,279

イ 歳出決算額

（単位：千円）

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A)－(B)－(C)
13,686,312	11,854,561	1,320,806	510,945

ウ 主要施策

- ① 北九州空港において、国内外の航空需要の高まりに対応するため、路線誘致、航空会社への運航助成、集客・PR、航空地上支援事業者の人材確保に向けた支援等を実施した。

（124,287千円）

- ② 北九州空港へのアクセス強化、空港の魅力向上において、空港アクセスエアポートバスの増便や朽網駅特急停車の実現等に取り組むとともに、空港の魅力向上に向けたイベント等を実施した。

（121,616千円）

- ③ 北九州空港において、着陸料等の助成の他、集貨促進に努めた結果、韓国・仁川及び中国・深圳との国際貨物定期便が継続するとともに、ヤマトグループの国内貨物定期便が運航を開始した。また、貨物輸送における電動航空機活用に向けて関係企業と連携協定を締結した。

（351,185千円）

- ④ 北九州空港の機能強化において、基礎調査に取り組むとともに、国と連携し、令和9年8月の供用開始に向けた滑走路3,000メートル化のための整備等を実施した。

（802,765千円）

- ⑤ 国内外のクルーズ船社等に寄港を働きかけ、安全安心な受入れを実施するとともに、乗船客を市内へ誘導することにより、賑わいの創出と市内経済の活性化を図った。

(39,747 千円)

- ⑥ みなとの賑わいを創出することを目的として、企業や関係団体と連携し、海やみなとに親しみを持ってもらえるイベントを実施した。

(24,983 千円)

- ⑦ 2024 年問題の解決と物流における環境負荷軽減を促進するため、北九州港発着の国内フェリー及び国内 RORO 航路を利用してモーダルシフトを行う事業者に対し助成を行った。

(3,922 千円)

- ⑧ 太刀浦コンテナターミナルの効率化を図るため、公有水面埋立法に基づく埋立免許申請の基礎資料となる埋立後の将来的な土地利用計画を策定した

(5,132 千円)

- ⑨ カーボンニュートラルポートの形成を推進するため、脱炭素化に取り組む官民の港湾関係者等で構成する協議会を開催し、北九州港における官民の連携による脱炭素化の取組みを定めた港湾脱炭素化推進計画を更新した。

(9,771 千円)

- ⑩ 港湾施設の集約・利用転換や民間活力を導入した施設の再配置等による港湾施設マネジメントを推進するため、対象施設の現地測量や利用状況の調査・分析等を実施した。

(11,136 千円)

- ⑪ 市民サービスの向上や効率化、地域の活性化を図る門司港地域複合公共施設整備事業において、土地取得特別会計で先行取得した事業用地（複合公共施設棟用地）の買戻し等を実施した。

(100,353 千円)

- ⑫ 港湾施設の安全かつ適正な使用を図るため、計画的に維持補修工事を実施した。

(867,290 千円)

- ⑬ 高潮等の災害から施設背後地の安全性を保持するため、老朽化した海岸保全施設の補修工事に向けた調査・設計を実施した。

(25,202 千円)

- ⑭ 新門司北地区において、堆積した土砂の影響による非効率な船舶輸送を改善するため、泊地の浚渫を実施した。

(46,556 千円)

- ⑮ 響灘東地区において、浚渫土砂や廃棄物の最終処分場を整備するための護岸工事やブロック類の製作を実施した。

(2,553,420 千円)

- ⑯ 新門司北地区において、高潮等の災害から生命や財産を守るため、防潮堤工事を実施した。

(32,570 千円)

- ⑰ 風力発電関連産業の総合拠点の形成を目指し、産業集積を促進するための誘致活動や市場開拓のための関係自治体等との情報交換を実施した。

(4,739 千円)

- ⑱ 洋上ウインドファームの建設等に不可欠な基地港湾について、ヤードの地盤改良等の整備（国直轄港湾整備事業）に係る港湾管理者負担金を支出した。

(1,174,500 千円)

- ⑲ 洋上ウインドファームの建設時に使用する特殊作業船（SEP：Self-Elevating-Platform）等の基地化に向け、必要な岸壁整備を実施した。

(387,736 千円)

- ⑳ 物流企業や製造業等に対する積極的な誘致活動により、新門司地区において2件の土地を売却した。また、分譲促進のため、新門司北地区の造成工事や道路等の基盤整備を実施した。

(168,668 千円)

エ 埋立事業に係る土地売払い等の状況及び三セク債の償還について

① 埋立事業に係る土地売払い等の状況

令和6年度の土地売払収入及び土地貸付収入は、15.4億円となった。

- | | |
|-------------|--------|
| ・土地売払収入（2件） | 14.1億円 |
| ・土地貸付収入 | 1.3億円 |

② 三セク債の償還

令和6年度は、三セク債の元金20億円を償還した結果、年度末の三セク債残高は約222億円となった。

(2) 議案第93号 令和6年度 北九州市港湾整備特別会計決算について

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引(B)－(A)
5,242,613	8,769,188 (うち前年度繰越金 4,421,300)	3,526,575

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A)－(B)－(C)
5,242,613	4,262,876	614,992	364,745

ウ 主要施策

- ① コンテナターミナルの利用促進と広域からの集貨を図るため、船会社、荷主等を対象に助成を実施した。

(27,323 千円)

- ② 北九州港の港湾施設の管理運営業務について、港湾施設の一部に導入している指定管理者制度の適切な運用を実施した。

(456,774 千円)

- ③ 上屋の屋内環境の改善及び省電力化を図るため、上屋照明のLED化を実施した。

(85,301 千円)

- ④ 太刀浦第2コンテナターミナルに設置しているクレーン3基のうち2基目の更新工事(3ヵ年工事)を実施した。

(246,156 千円)

- ⑤ 太刀浦コンテナターミナルにおける荷役作業の安全性を確保し、荷役効率を向上させるため、埠頭用地の舗装工事等を実施した。

(50,855 千円)

- ⑥ 新たなROROターミナルの整備に必要な土質調査や基本計画の検討等を実施した。

(9,424 千円)

(3) 議案第96号

令和6年度 北九州市土地取得特別会計決算について（港湾空港局所管分）

ア 歳入決算額

（単位：千円）

予算現額(A)	収入済額(B)	差引 (B)－(A)
110,554	99,533 (うち前年度繰越金 12)	△11,021

イ 歳出決算額

（単位：千円）

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A)－(B)－(C)
110,554	99,533	0	11,021

ウ 主要施策

門司港地域複合公共施設整備に伴い、先行取得していた土地の市債償還のため、公債償還特別会計への繰り出しを行った。

公債償還特別会計繰出金 (99,533 千円)

(4) 議案第102号

令和6年度 北九州市空港関連用地整備特別会計決算について

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引 (B) - (A)
3,500	189,805 (うち前年度繰越金 23,384)	186,305

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A) - (B) - (C)
3,500	418	0	3,082

ウ 主要施策

北九州空港関連用地の維持管理等のため、除草作業等を実施した。

空港関連用地整備事業費 (338 千円)

(5) 議案第103号

令和6年度 北九州市臨海部産業用地貸付特別会計決算について

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引 (B)－(A)
678,513	669,932	△8,581

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A)－(B)－(C)
678,513	669,932	0	8,581

ウ 主要施策

臨海部への企業立地促進のため、産業用地の貸付及び売却を実施し、その収入を一般会計に償還した。

一般会計借入金償還金 (669,932 千円)

(6) 議案第105号

令和6年度 北九州市市民太陽光発電所特別会計決算について

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引 (B) - (A)
105,000	276,282 (うち前年度繰越金 197,383)	171,282

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A) - (B) - (C)
105,000	84,702	0	20,298

ウ 主要施策

市制 50 周年記念事業として建設した市民太陽光発電所の維持管理を行うとともに、発電収入を活用した市民還元事業を実施した。

発電所管理費	(16,043 千円)
公債償還特別会計繰出金	(25,001 千円)
一般会計繰出金(市民還元事業に充当)	(43,658 千円)

2 指定管理者の管理運営に対する評価結果

【多段階評価 1 件】（評価対象期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

施設名	指定管理者	指定期間	評価ランク (合計得点)
北九州港港湾施設	北九州埠頭株式会社	令和 5 年 4 月 1 日 ～令和 10 年 3 月 31 日	B (76 点)

【ランク設定】

- A：総合評価の結果、優れていると認められる（合計得点が 80 点以上）
- B：総合評価の結果、やや優れていると認められる（合計得点が 70 点以上 80 点未満）
- C：総合評価の結果、適正であると認められる（合計得点が 60 点以上 70 点未満）
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる（合計得点が 50 点以上 60 点未満）
- E：総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる（合計得点が 50 点未満）